

令和2年
11月号

Kashiwara
市議会だより

No.
207

9月 議会の概要

令和2年第3回定例会は、9月1日から9月29日までの29日間の会期で開催し、市長から提出された議案等22件を慎重に審議しました（提出議案の一覧は8ページに掲載）。また、9月14日・15日に議案及び一般に対する質疑質問が行われました（主な質疑質問は4ページから6ページに抜粋して掲載）。

令和2年度補正予算（抜粋）

産業振興事業

●地域活性化キャンペーン事業 51,100 千円

市内中小規模店舗での支払いにキャッシュレス決済を利用した場合に、20%のポイントを付与するキャンペーンを実施。



●感染防止宣言店等支援金 50,000 千円



大阪府の「感染防止宣言ステッカー」に登録して、感染予防に取り組む事業者者に5万円を支援。

●事業継続に頑張る中小企業者等支援金 50,000 千円

新型コロナウイルス感染症により、経営に影響を受けながらも事業を継続され、新型コロナウイルス関連の融資を受けている事業者者に10万円を支援。

健康福祉事業

●インフルエンザ予防接種事業 40,196 千円

新型コロナウイルス感染症との同時流行の抑制を図るため、インフルエンザ予防接種にかかる個人負担額を無償化。

- ⇒ 接種日当日に65歳以上の方
⇒ 内部疾患による身体障害者の方
⇒ 15歳（中学3年生）
⇒ 18歳（高校3年生等）



※対象者には案内文書送付（令和2年度のみ）

●妊産婦特別給付金給付事業 38,075 千円

令和2年4月28日から令和3年3月31日までに、出産または出産予定の妊産婦の方を対象に、1人につき10万円を給付。



教育関連事業

●学校給食費補助事業 61,821 千円

市立小中学校に通う児童・生徒を持つ保護者への経済的支援策として、令和2年10月から12月までの学校給食費を全額補助。



●スクールサポートスタッフの雇用 7,165 千円

市立小中学校において、消毒や清掃等の業務を行うスクールサポートスタッフを雇用。

●学習用コンピューター等の購入 230,740 千円

市立小中学校においてオンライン学習で活用する1人1台の児童・生徒用コンピューター等の購入。
※小学6年生及び中学3年生分を先行して整備。



●修学旅行取消料等補助金 18,823 千円

新型コロナウイルスの影響で修学旅行を中止せざるを得なくなった場合に、キャンセル料を全額補助。

その他

●公共施設ネットワーク環境整備事業 25,559 千円

各コミュニティ会館や、子育て支援施設等での業務において、オンラインにて対応ができるよう、ネットワーク環境を整備。

●図書の滅菌消毒器購入 792 千円

利用者に安心して清潔な図書や絵本を提供できるよう、本の滅菌消毒器を柏原及び国分図書館に1台ずつ導入。



令和元年度の決算審査から

決算審査では、市議会で議決した予算がどのように使われたのか、またどのような成果を上げたのかなど、今後の市における予算編成や財政運営に生かすためにチェックや評価をいたします。

総務産業委員会

■職員研修費

【Q】職員防災研修実施について問う。

【A】職員の防災対応能力の向上と避難所運営の円滑な実施を目的に、学校法人玉手山学園との連携事業として開催し、玉手山学園の職員や学生、区長会にも参加していただき、柏羽藤消防組合等の協力を得て実施した。

■市道維持補修事業

【Q】国分歩道橋詳細設計業務委託料について問う。

【A】平成30年度実施の点検で、通路面や階段等において腐食や破損が進行し、その範囲が広がっている状況が確認できたので、国の交付金を活用して修繕工事を行っていくために必要となる詳細設計業務を実施した。



■国分合同会館耐震診断業務委託料

【Q】診断結果及び今後の施設のあり方について問う。

【A】地震の振動及び衝撃に対して、倒壊等の危険性は低いと評価された。今後は、計画的に補修を行いながら施設の長寿命化を図っていく。

■震災対策推進事業

【Q】木造住宅除却補助金の交付実績について問う。

【A】補助件数は14件で、16戸の建物に対して補助金を交付した。このうち空き家に対する補助件数は7件、戸数は特定空家4戸を含む9戸であった。

■防災対策事業

【Q】防災対策における女性の参画について問う。

【A】柏原市防災会議委員には5名の女性委員がおられ、今後、地域防災計画の改定等、あらゆる面において意見をお聞きしていきたい。

厚生文教委員会

■地域福祉推進事業

【Q】コミュニティソーシャルワーカーの機能強化の具体的な取組を問う。

【A】相談の声を自らあげられない方を地域の見守りの中でどのように発見し、支援していくかを、区長、民生児童委員、地域福祉委員等の地域の皆様と考え、意見交換を行った。

■高齢者インフルエンザ予防接種事業

【Q】個別通知はがき送付の取りやめによる予防接種率の影響について問う。

【A】接種率の低下については認識していることから、広報、ウェブサイトに加えて回覧版でも周知し、免除申請受付窓口の増設を行った。

■小中学校英語指導事業

【Q】ALT(外国語指導助手)配置の効果について問う。

【A】外国人と英語でコミュニケーションをとることで外国への興味・関心等を高め、また、柏原英語村(小5・6年生対象)を開催して、外国の文化についても触れ、貴重な体験として効果があったと考える。



■国民健康保険事業特別会計(事業勘定)

【Q】令和元年度に累積赤字が解消され、黒字化となった要因を問う。

【A】主な要因として、保険料収入によるもの、また、医療費の適正化に向けた取組等が評価される国の保険者努力支援制度交付金や、府の補助金の獲得等によるものと考えている。

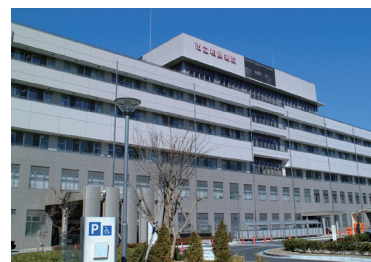
■市立柏原病院事業会計

【Q】入院・外来収益における決算額と予算額との乖離について問う。

【A】収支改善に向けた取組計画を基に予算編成したが、入院収益は約9500万円、外来収益は約1億円、それぞれ計画値を下回った。

【Q】今後の方向性について、病院事業管理者に伺う。

【A】今後は地域医療を支える公立病院として、新型コロナウイルス感染症への対応を最優先しつつ、収益向上・経費削減に取り組む、引き続き市民の皆様へ安心・安全な医療をご提供できるよう努めてまいります。



オンライン活用と健康長寿の新しいまちづくり

公明党



【公共施設ネットワーク環境整備事業】

問 新型コロナウイルス感染症拡大のリスク軽減や地域住民の利便性の向上のために、コミュニティ会館や子育て支援施設等において、ネットワーク環境整備を行うとのことだが、具体的な活用方法を問う。

答 これまで対面や電話で実施していた子育て支援施設での相談業務のオンライン化や、コミュニティ会館でのライブ中継による健康講座の実施を検討している。

要望 会派としても提案していたネットワーク環境を整備し活用することで、今後の事業の幅が広がってくる。コロナ禍で人との接触を避ける傾向がある中、人や地域がつながり、絆を再構築する希望あふれる事業であるので推進を要望する。

【健康増進事業】

問 今年度から健康づくりプロジェクトチームを

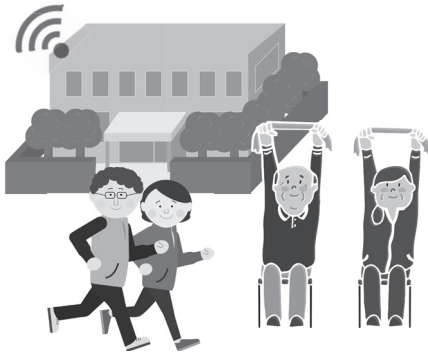
立ち上げられたが、その取組について問う。

答 年齢、性別に関係なく、習慣的に運動する人を増やすことで、健康の増進、健康寿命の延伸や医療費等の抑制につながると考えている。

問 健康事業とまちづくりの関連性を市長に問う。

答 柏原市の自然豊かな環境を生かし、ソフト・ハード両面から健康長寿のまちづくりを進めたい。

要望 「楽しみながら生活していたらいつの間にか健康になっていった」という理想に向けて、市の特色を生かした健康事業を進めることを要望する。



児童・生徒一人1台端末整備事業について

維新の会



問 児童・生徒への一人一台の端末機器配備については、これまでも要望してきたが、この度、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、計画を前倒しすることになった。ICT教育が大きく飛躍すること、一層の学びの充実を期待するが、その取組の方向性を問う。

答 キーボード入力やタッチパネル操作等に慣れ親しみ、最終的には端末を文房具と同様に自由に扱い、社会に出て役立つ実用的な情報活用能力の育成を目指すとともにICTを効果的に生かしたわかる授業の実践に取り組んでいきたい。

問 ICT機器の有効的な活用として、オンライン英会話学習導入の考えを教育長に問う。

答 今後、試験的な実施を視野に入れた上で、子ども達の学習意欲の向上具合や、現在実施してい

るALT（外国語指導助手）による英語授業との費用対効果を踏まえて検討していきたい。

要望 今後、グローバル社会の変化が加速して、ICT環境がますます進展していく時代となることが予想される。このような時代を生きる子ども達には、言語の壁や国境を越えて、人と協働して解決を図る力や新しい価値を創造する力を育成していくことが求められる。そのためにソフト面ハード面での教育環境を充実させ、それらを最大限に活用した教育を進めることを強く要望する。



子どもにやさしい、認定こども園へ！

自由民主党政新会



- 問**（仮称）かしわら認定こども園整備事業の進捗状況について問う。
- 答** 新園舎の完成後は、備品の設置や物品の搬入等を行い、10月下旬からは新たな柏原保育所として使用開始する予定である。その後、11月から旧園舎解体及び園庭整備の工事を行い、令和3年4月からは認定こども園として運営を開始する。
- 問** 新園舎で保育をしながら旧園舎解体工事等を進めていくにあたっての騒音や安全の対策を問う。
- 答** 安全対策については、警備員を配置し、防音対策については、作業工程等を把握して、保育への影響を可能な限り抑えられるようにしていきたい。
- 問** 新園舎への移転後、認定こども園の開園に先駆けて、年度途中でのゼロ歳児保育の開始を予定されているが、そのスケジュールについて問う。
- 答** 一定数の入所手続に



■認定こども園の園舎

は相応の時間を要すること等から、新園舎の移転後における低年齢児の受け入れは、令和3年1月からとする予定で、スケジュールとしては、広報11月号で入所の案内を行い、11月中での受付及び選考を経た後に、12月中に入所児童の面接を実施する予定である。

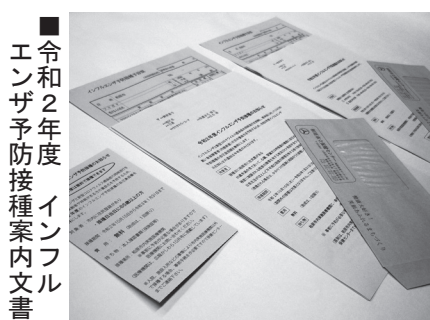
要望 低年齢児の受け入れは、柏原市立の保育所として初めての試みであるので、保育現場と担当課がしっかりと連携して保育に影響が出ないようきめ細やかな配慮を心掛けていただいて取り組まれることを要望する。

インフルエンザ予防接種案内文書の送付継続を

女性超党派りんどう



- 問** インフルエンザ予防接種の取組において、平成30年度に高齢者に対して案内はがきの送付をされなくなったが、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、インフルエンザ予防接種無償化の対象者を拡充して実施されることもあり、対象者に案内文書を送付することである。コロナ禍で感染症への危機意識が高まる中、今回の事業の拡充は心強いものであるが、来年度以降も高齢者に案内文書の送付を実施する考えはないか。
- 答** 今回の事業拡充は、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症との同時流行を抑制するために、対象者に文書を送付して接種率の向上を図る緊急対策として実施するものである。次年度以降は従来の手続に戻す予定である。
- 要望** 案内文書の送付は、今回に限るということでは



■令和2年度 インフルエンザ予防接種案内文書

あるが、高齢者の方々は来年も案内文書が届くものと誤解されてしまうのではないかと懸念する。インフルエンザは危険な感染症であり、特に高齢者や基礎疾患をお持ちの方々には、重症化を防ぐために、毎年、インフルエンザ予防接種を受けていただくことを切に願うものである。予防接種率の向上を図るための高齢者への案内文書の送付は、「柏原市は私たちのことを考えてくれている」と思っていただけのような心に響く取組だと思うので、次年度以降も実施されることを強く要望する。

市内小売店舗の売り上げ増収になるか 自由民主党至誠会



問 この度、新型コロナウイルス感染症対策として補正予算に計上された地域活性化キャンペーン事業委託料5110万円について問う。

答 コロナ禍における地域経済の支援等を目的に、市内中小規模店舗での支払いをキャッシュレス決済で利用した場合に20%のポイントが付与されるキャンペーンを期間限定で実施するものである。

問 どのような事業効果を見込んでいるか問う。

答 ポイント付与により、キャッシュレス決済の利用促進や消費喚起を後押しすることや、新しい生活様式に即した非接触決済の推進にもつながるものと考えている。

問 事業の成果を上げるためには、いかに多くの方々に市内の小売店で買物をしていただけるかが鍵となってくるが、スマートフォンを使ったキャッシュレス決済の取



扱いが苦手な方々への対応はどのようなものか問う。

答 本キャンペーン利用促進のために、キャッシュレス決済事業者による利用講習会等の実施を検討している。

問 キャッシュレス決済事業者は、どのように選定するのか問う。

答 市内で一定以上の登録件数があり、新たな登録店の募集や利用者への周知、キャンペーン期間中の決済手数料無料などの条件で公募し選定する。

要望 本事業が市民にも小売店にも分かりやすく喜ばれる事業となることを期待する。

議会 Q & A

決算審査とは？

▶ 決算審査とは、一会計年度の歳入歳出決算における内容等を市議会において審査することです。

具体的には、市議会で議決した予算がその趣旨と目的に沿って、

1. 適切かつ効率的に執行されたか。
2. どのような効果が発揮できたか。
3. 今後の予算や行財政運営にどのように反映するべきか。

といった視点で審査が行われます。

▶ 決算審査を経て、その内容について、適法かつ正当に行われたことが確認できれば、当該決算を「認定」することになります。

（決算の認定は、地方自治法第96条第1項第3号の規定で議会の議決を要する事項とされています。）

◆ 柏原市議会では、第3回定例会において令和元年度決算審査を行いました。

◆ 決算審査の様子（総務産業委員会・厚生文教委員会）はインターネットにて映像をご覧いただけます。



意見書

令和2年第3回定例会にて、下記の意見書が全会一致で可決され、国会及び関係行政庁に送付しました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し 地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応はじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政はこれまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

【1】地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。

【2】地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。

【3】令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。

【4】税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方

税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。

【5】新型コロナウイルス感染症緊急経済対策において講じられた、中小企業者等に対する固定資産税等の特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、今後、国において中小企業等の対策を講じられる場合は、国庫補助金等で直接的に対応されることを求めるとともに、市町村にとって極めて重要な基幹税である固定資産税の根幹に影響する制度の見直しは行わないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月29日 大阪府柏原市議会

(送付先)

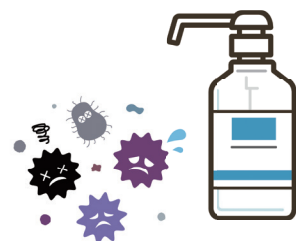
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣

柏原市議会における新型コロナウイルス感染症対策

令和2年第3回定例会では以下のとおり、
新型コロナウイルス感染症対策をとった上で運営しました。



- 会議出席者のマスク着用の徹底
- 密閉を避けるため、議場内全ての扉の開放
- 入室前のアルコール消毒剤での手指消毒
- 密集を避けるため、常任委員会の議場開催
- 傍聴自粛のお願いをWEBにてアナウンス
(YouTubeでライブ配信を実施)



9月議会の議決結果

議案 番号	議 案 名	議決結果	自 至	由 誠	民 主	党 会	公 明 党			維新の会			自由民主党 政新会	女性 超党派 れんどう	個人	個人		
			奥山 涉	大坪 教孝	寺田 悦久	乾 一	大木 留美	新屋 広子	中村 保治	峯 弘之	梅原 壽恵	鶴田 将良	田中 秀昭	山下 亜緯子	山口 由華	岸野 友美子	山本 修広	橋本 満夫
報告第15号	専決処分報告について 「専決第11号 損害賠償の額の決定及び和解について」	報告	—	—	—	—	—	—	議長	—	—	—	—	—	—	—	—	
報告第16号	専決処分報告について 「専決第12号 令和2年度柏原市一般会計補正予算（第6号）」	承認	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第17号	令和元年度決算に基づく柏原市健全化判断比率の報告について	報告	—	—	—	—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告第18号	令和元年度決算に基づく柏原市資金不足比率の報告について	報告	—	—	—	—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—
議案第64号	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	令和元年度柏原市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	柏原市重度障害者の医療費の助成に関する条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	令和2年度柏原市一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	令和2年度柏原市一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	令和2年度柏原市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	令和2年度柏原市市立柏原病院事業会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	令和元年度柏原市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	× 討
認定第2号	令和元年度柏原市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）歳入歳出 決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○		○ 討	○	○	○	○	○	○	○	○ × 討
認定第3号	令和元年度柏原市国民健康保険事業特別会計（施設勘定堅上診療所） 歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	令和元年度柏原市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	令和元年度柏原市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第6号	令和元年度柏原市市立柏原病院事業決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第7号	令和元年度柏原市水道事業決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
認定第8号	令和元年度柏原市下水道事業決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	○	○	○	○	○	○	

- ・議長は全ての議案に対し賛否を表明しません。
- ・討論を行った議員は「討」と表記しています。
- ・賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」、議決不要案件は「—」と表記しています。
- ・会派に属さない議員は「個人」と表記しています。

令和2年第4回定例会（予定）

月 日	会 議 名	内 容
11月27日(金)	本 会 議	議案説明
12月10日(木)	本 会 議	個人質疑・質問
12月11日(金)	本 会 議	個人質疑・質問
12月15日(火)	総務産業委員会	付託議案審査
12月16日(水)	厚生文教委員会	付託議案審査
12月22日(火)	本 会 議	委員長報告・採決

※会議は午前10時から始まります。
※会議の日程は、新型コロナウイルス感染症への対応等により変更する場合があります。

柏原市議会 映像配信

本会議及び常任委員会の映像をインターネットでご覧いただけます。

◆YouTube
(ライブ中継)

◆映像配信
(録画のみ)

柏原市議会

検索